

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION
日本教育情報学会

NO. 1 0 4 別冊

日本教育情報学会第19回年会のご案内（第4報・最終報）

日本教育情報学会第19回年会の開催にあたって

今年の梅雨は、例年になく本格的な梅雨となり、毎日鬱陶しい日々がつづいておりましたが、もう7月となり、梅雨明けも間近となりました。第19回年会まであと1月ほどとなり、大阪では、少しでも良い年会にするために、実行委員が準備に追われております。

前回、第13回日本教育情報学会年会の実行委員長をやり終えてから、6年がたちました。もう6年という気持ちと、まだ6年という気持ちが、交錯しております。今回、年会の準備のため、前の第13回年会の論文集を見ておきますと、6年間の大きな進歩に気づかされます。6年前は、IT革命前夜であり、インターネット時代の黎明期でもありました。したがって、インターネットについての議論が盛んであり、情報教養研究会の方々を中心として行われた「学校教育実践フォーラム」では「学校にインターネットはやってくるのか」という題で、熱い議論が繰り広げられたことを、覚えておられる方も多いと思います。

その後、アメリカを起点として「IT革命」が起こり、世の中すべてITという時代となり、携帯電話の爆発的な普及や、それに伴う電子メールの活用など、通信や情報の分野において大きな変化が起きております。「IT革命」は、その後のデフレ不況のため、「ITバブル」ともいわれ、やや竜頭蛇尾な観がありますが、ITを使いこなすという生活の変化は後戻りできないものがあります。

教育の分野においても高校での教科「情報」や、中学技術家庭科の「情報基礎」分野が新設され、学校における情報教育への取り組みが、重要となってきております。こうした中、平成13年1月に始められた「e-Japan」計画は、教育における情報環境を大きく前進させるものでした。この経過につきましては、シンポジウムでのご案内で述べておりますので、ここではふれませんが、この計画により、今後、教育とコンピュータの結びつきはさらに深まるといえます。このような時期に、年会を開催し、議論を深めることは大変有意義なことと考えます。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

第19回年会実行委員長
白川 雄三
(大阪学院大学教授)

主催 日本教育情報学会
後援 大阪府教育委員会
協力 大阪府私学教育情報化研究会、大阪府私立小学校連盟視聴覚部会

期 日 2003年8月9日(土)・10日(日)

会 場 大阪学院大学

〒564-8511大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号

Tel (06)6381-8434(代表) URL www.osaka-gu.ac.jp

交通: JR「岸辺」駅(新大阪駅から8分)または阪急「正雀」駅(梅田駅から22分)から
徒歩5分

事務局 大阪学院大学経済学部白川研究室内

日本教育情報学会第19回年会実行委員会

スケジュール

第1日 8月9日(土)

会場	シンポジウム 10:00~12:00	12:00~ 13:00	13:00~ 13:50	一般研究・課題研究発表 14:00~17:00	18:00~ 19:30
第1会場 (2-B1-01教室)		昼食		一般研究(1) 「遠隔教育・テレビ会議」	懇親会 17号館1階 職員食堂
第2会場 (2-B1-02教室)	シンポジウム 「ブロードバンド時代の学 校教育」		総会・ 学会賞 表彰式	課題研究(1) 「e-Learning」	
第3会場 (2-B1-03教室)				一般研究(5) 「教育支援, 教員研修」	
第4会場 (2-B1-04教室)				課題研究(2) 「校内ネットワークの活 用・情報共有」	

第2日 8月10日(日)

会場	一般研究・課題研究発表 10:00~12:00	12:00~ 13:00	一般研究発表 13:00~17:00
第1会場 (2-B1-01教室)	一般研究(4) 「授業実践」(1)	昼食	一般研究(4) 「授業実践」(2)
第2会場 (2-B1-02教室)	課題研究(3) 「情報教育と総合的な学習」		一般研究(3) 「教材開発」
第3会場 (2-B1-03教室)	一般研究(2) 「インターネット利用」(1)		一般研究(2) 「インターネット利用」(2), 情報利用

昼食について

両日とも 職員食堂(17号館1階)が利用できます。営業時間11:00~14:00

〔受付〕2号館1階正面玄関内(「会場案内図」参照)

- ・必ず受付手続き等を済まされてからご入室下さい。(参加費等については後述)
- ・受付は「学会員」「一般」「大阪府の学校関係者」「招待者」とに別れております。お間違えのないようご注意ください。

コーディネータおよび座長の方へ

- ・発表開始時刻の10分前までにご来学いただき、受付にて名札をお受け取りの上、ご入室下さい。
- ・発表開始・終了の合図はございません。日程（スケジュール）に従い、適宜、進行してください。
- ・当日、ご不明な点やお困りの事などございましたら、年会スタッフまたは大会事務局にご連絡下さい。

発表者の方へ

- ・発表時間は下記の通りです。時間厳守をお願いいたします。
 - 〔一般研究発表〕 15分（質疑応答、交代時間を含む）
 - 〔課題研究発表〕 20分（質疑応答、交代時間を含む）
- 進行は各コーディネータ・座長に一任しております。スムーズな進行にご協力をお願いいたします。
- ・すべての会場でビデオ（VHS）とOHP、プロジェクタを使用することが出来ます。
なお、機器の接続・操作は発表者の責任で対応下さい。パソコン接続は事前に必ず各自でチェックしてください。
- ・発表教室にいられましたら、座長にご連絡下さい。
- ・万一、発表者の変更もしくはキャンセルになった場合は、出来るだけ早く事務局にご連絡ください。
（当日の場合は座長または事務局）

参加申込について

- ・研究発表の有無にかかわらず、年会に参加される方は年会参加申込書（はがき/Newsletterに同封）で、参加申込をしてください。

（発表申込みをされている方も、必ず参加申込み手続きをおとりください）

- ・参加申込書（はがき）に必要事項をご記入の上、第19回年会実行委員会事務局まで送付してください。送付の際には、お手数ですが切手をお貼りください。
- ・参加申し込みは、年会のHPからも可能です。

（<http://www.osaka-gu.ac.jp/society/kyouiku/topics/index.html>）

- ・事前参加申込締切7月31日（木）必着（期日までに申し込めない方は当日参加扱いになります）
- ・参加申込書送付後、Newsletterに同封の郵便振替用紙をご利用になり、必要事項をご記入になられ、参加費等は郵便局から7月31日（木）までにお支払いください。

参加費用	・会員の予約の場合	・会員の当日の参加または非会員
参加費	3,000円	参加費 4,000円
資料代	3,000円	資料代 3,000円
懇親会費	4,000円	懇親会費 4,000円

地域の方 地域の方の参加を歓迎します。地域の小中高の先生方の参加費などは、年会実行委員会へお問合せください。

論文集の郵送申込について（年会に参加されない方のみ）

年会に参加されない方で、論文集を購入希望の方は参加申込書の該当欄にご記入の上、申込みをしてください。年会終了後論文集を送付いたします。1冊3,500円（発送諸費用込み）
用紙をお持ちでない方は下記参照の上、申込みは官製はがきを、お支払いは郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用になり、手続きをお願いします。

〒564-8511大阪府吹田市岸部南二丁目36番 大阪学院大学経済学部 白川研究室
日本教育情報学会 第19回年会実行委員会事務局

郵便振替口座「00970-6-260278」 加入者名「日本教育情報学会第19回年会」
（学会本部事務局の口座とは異なりますので、ご注意ください）

宿泊について

- ・大学近郊に宿泊施設は多数あります。各自でご手配いただきますようお願いいたします。
なお、第85回全国高等学校野球選手権記念大会が平成15年8月7日(水)から甲子園で開催されます。それだけでなくUSJ効果で大阪の宿泊事情は、逼迫しておりますが、この関係で宿泊予約がかなり難しくなりそうです。早めのご予約をお勧めします。年会のHPに参考資料をUPしてありますので、ご覧ください。

大学内でパソコンの接続

大学内でパソコンのインターネット接続が可能です。お持ちいただきましたノートパソコンを大学のネットワークに接続し、インターネットにアクセスすることが可能です。参加申し込み時にMacアドレスを申請してください。情報コンセントは十分にありますので、ネットワーク接続用のLANケーブルをお持ちください。

プログラム

シンポジウム

テーマ 「ブロードバンド時代の学校教育」

【趣旨】 日本教育情報学会は、教育と情報に関する学会です。この教育と情報の関係は車の両輪のごとく、無くてはならないものですが、その時々において、重点の移し方を変化させてきました。昨年の山口大会では、林徳治先生が、教育に重点を置かれ、すばらしい年会を開催していただきました。それを受けて、本年の第19回年会においては、少し情報に重点を置いてみようと思います。

このように情報に重点を置こうというのは、政府のミレニアム・プロジェクトにより開始され、さらに「e-Japan」計画に引き継がれた学校の情報化は、2001年にすべての公立学校がインターネットにアクセスでき、2003年には校内LANが設置され、2005年には、すべての教室からインターネットにアクセスできるという教育環境が実現されます。しかしながら、こうしたハードウェアの発展に対して、そのような設備をいかに教育に活かすかという広い意味でのソフトウェアは、まだまだはつきりしていません。同じく「e-Japan」計画には、「2005年までに学習資源のデジタル化と学校導入」が謳われていますが、その具体的な動きは、まだ全体としては見えていません。ハードの着実な導入に比べ、ソフトはもう一つの面があるといえます。

2003年の日本教育情報学会の第19回年会は、こうした状況に対応して、進んだ教育環境をいかにして活用するかに焦点を当てて、「ブロードバンド時代の学校教育」について考えようと思います。

このためシンポジウムでは、コンピュータを学校教育に活かしている先進事例を紹介したいと思います。具体的には、関西学院大学と、本学、大阪学院大学、小学校では追手門学院小学校が、あげられます。それぞれの学校で実際に学校情報化の推進にあっている担当者にお話を聞き、それについての質疑応答をおこないます。また、特別ゲストとして、ハワイ教育局のケリー・コイデ先生が、オンラインで参加されます。どうぞ、ふるってご参加ください。

[基調講演] 中條道雄(関西学院大学 教授)

[コーディネータ] 白川雄三(大阪学院大学 教授)

[パネリスト] 高橋 誠(大阪学院大学 課長代理)

竹内豊一(追手門学院小学校 教諭)

[特別ゲスト] ケリー・コイデ(ハワイ教育局)

[コメンテータ] 西村慶一(大阪学院大学 教授)

研究発表

課題研究1 e-Learning **8月9日(土) 午後の部 第2会場**
コーディネータ 宮田 仁

14:00 2画面シンクロ再生機能をもつVOD対応ティーチングポートフォリオを活用した教師教育用e-Learning教材の開発
宮田 仁(滋賀大学)

14:20 TV会議システムを利用した遠隔教育実習
長谷川元洋(金城学院大学)

14:40 「環境」をテーマとしたe-Learningによる高大連携教育
高原尚志(富士常葉大学), 松田美夜子(富士常葉大学)

15:00 高等教育における講義, 演習, 参加型を総合したオンラインコースの開発と運用
谷口知司(岐阜女子大学文化情報研究センター), 橋詰恵雄(岐阜女子大学)

15:20 時系列動画データ収集のための映像系システム構築に関する考察
大西慶一(大阪女子短期大学)

15:40 高等教育におけるメディア統合型のLMSの開発(1)
加藤直樹(岐阜大学), 村瀬康一郎・益子典文・松原正也・伊藤宗親・興戸律子(岐阜大学)

課題研究2 校内ネットワークの活用・情報共有 **8月9日(土) 午後の部 第4会場**
コーディネータ 村瀬康一郎

14:00 グループウェア利用を中核とする校内LANの有効利用
上水流信秀(岐阜県糸貫町立糸貫中学校)

14:20 児童の自己学習力を高める協働支援体制とコミュニケーションネットワーク
- 学年担任制とコミュニケーションサーバで創る学習活動 -
荒川信行(品川区立三木小学校), 伊藤裕子(品川区立三木小学校)

14:40 XMLを用いたマルチメディア教材作成オーサリングシステムの開発について
小山幸治(中部大学), 尾崎正弘(中部大学), 武岡さおり(中部大学大学院), 足達義則(中部大学)

15:00 教師の複数地区勤務を可能とする支援システムの機能分析
加藤 譲(岐阜大学), 村瀬康一郎(岐阜大学)

15:20 Webデータベースを利用した学生情報の有効活用
北原俊一(十文字学園女子大学), 安達一寿(十文字学園女子大学)

課題研究3 情報教育と総合的な学習 **8月10日(日) 午前の部 第2会場**
コーディネータ 野未俊比古

10:00 ホームページを活用した授業情報一元化の試み
原 和久(千里国際学園)

- 10:20 生活科・総合的学習におけるポートフォリオの継続性
浅井和行（京都教育大学）
- 10:40 問題解決学習の技能の構造に関する考察 - 「情報科」と「総合的な学習の時間」を比較して -
野末俊比古（青山学院大学），小田光宏・古賀節子（青山学院大学総合研究所）
- 11:00 環境教育のためのインターネット利用教材作成法に関する研究
- 酸性雨をテーマとした高校化学の実践授業を例として -
孫 暁萌（京都大学大学院），野田隆広・瀬下仁志・高橋時市郎（N T Tサイバーソリューション研究所），川村（京都教育大学附属高校），酒井徹朗（京都大学大学院）
- 11:20 商業高校における情報教育と総合的な学習
森 義晴（兵庫県尼崎市立尼崎商業高等学校）

一般研究1 遠隔教育・テレビ会議

8月9日（土） 午後の部 第1会場
座長 成瀬喜則，宮地 功

- 14:00 教育情報データベースSIS-TEM の開発(2) ~学習プリントの管理と提供~
加藤直樹（岐阜大学），村瀬康一郎・興戸 律子（岐阜大学）
- 14:15 The TCC Online Conference : Faculty Sharing Information about e-Learning Globally
Bert Kimura（大阪学院大学）
- 14:30 テレビ会議システムを用いた文化交流会の実施とその課題
三宅茜巳（岐阜女子大学）
- 14:45 米国の教員養成大学における遠隔教育とその支援システムの事例研究
三輪眞木子（メディア教育開発センター），南部昌敏（上越教育大学），波多野和彦（メディア教育開発センター），村瀬康一郎（岐阜大学）
- 15:00 短期大学生によるCATV番組作成指導について
鎌本京子（樟蔭東女子短期大学），白川雄三（大阪学院大学）
- 15:15 地域イントラネットを用いたテレビ会議システムの教育利用
五藤 政志（岐阜県羽島郡岐南町立岐南中学校），加藤直樹（岐阜大学）
- 15:30 地域理解を目的とした外国とのテレビ会議交流学习
成瀬喜則（富山商船高等専門学校）
- 15:45 知識創造型情報リテラシー教育の実践
宮地功（岡山理科大学）
- 16:00 ハイスクールハザードマップ「高校生の安全意識国際比較調査と安全対策から受験英語の情報化」
米田 謙三（羽衣学園高等学校）
- 16:15 新しい情報メディアで築くグローバルコミュニケーション
梅田昌二（大阪府河内長野市立南花台東小学校）

一般研究2 インターネット利用(1)

8月10日(日) 午前の部 第3会場

座長 角田真二, 長尾 尚

-
- 10:00 インターネットを利用した情報収集の効率化
~ アクセスログ解析とWebの特色を生かした全国レベルの調査~
山田信雄(岐阜県各務原市立鷺沼第一小学校)
- 10:15 児童と現職教員の情報活用能力に関する研究(2) - 教員の情報活用能力と教員の学校Webページ上での発信経験が児童の情報活用能力に及ぼす影響 -
川端裕志(滋賀県大津市立田上小学校), 宮田 仁(滋賀大学)
- 10:30 電子メールの到達過程の可視化に関する考察
角田真二(十文字学園女子大学)
- 10:45 遠隔教育におけるメンターの役割およびメンター養成プログラムの開発(1)
楓 森博(岐阜女子大学), 谷口知司(岐阜女子大学)
- 11:00 中学校数学教員を対象としたWebベースの教育実践支援交流システムの開発(3)
神月紀輔(滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター), 宮田 仁(滋賀大学)
- 11:15 電子データの保存およびデータベース化と検索
渡辺昌介(武蔵野情報学園大学), 横村宏司(亜細亜大学)
- 11:30 教育情報データベースSIS-TEM を中心とした教育情報管理モデルの検討
末松 美樹(岐阜大学大学院), 加藤直樹・村瀬康一郎・興戸律子(岐阜大学)
- 11:45 VODによるイントラネット利用によるデジタル動画コンテンツ等の配信
山路康貴(愛知工科大学), 野村良雄・野中 登・佐治 学(愛知工科大学)

一般研究2 インターネット利用(2), 情報利用

8月10日(日) 午後の部 第3会場

座長 西村慶一, 石原淳行

-
- 13:00 インターネットを利用したオンデマンド講義コンテンツの制作
風間瑞穂(早稲田大学国際情報通信研究センター), 河合隆史(早稲田大学大学院)
- 13:15 CALL教室における専門教育について
中川準治(大阪学院大学)
- 13:30 Webを利用した小学校における共同学習環境
阿久津進(埼玉県越谷市越ヶ谷小学校), 本郷 健(川村学園女子大学)
- 13:45 デジタル・コンテンツの活用 - EduMart構想実証実験, 地域IT活用型モデル事業を通して -
久保昌司(箕面市教育センター)
- 14:00 専門学校におけるLinuxサーバーを使用したグループウェア
藤村昭文(関西経理専門学校), 新井紀子(国立情報学研究所), 白川雄三(大阪学院大学)

- 14:15 実践教育としてのコンピュータ簿記
石原淳行（関西経理専門学校）
- 14:30 学校間ネットワークの構築と教員研修
酒井昭博（豊中市教育センター）
- 14:45 マルチメディアによる教育支援について
中嶋幸治（大阪学院大学）
- 15:00 Caddieシステムの現状と問題点
白川雄三（大阪学院大学）
- 15:15 教育の情報化に向けた教員の自己研修とコミュニティ作り
長尾 尚（大阪信愛女学院メディアセンタ）、飯田英佳（四條畷学園高校）、石部睦雄（大阪信愛女学院高校）
- 15:30 情報機材を利用した有機的学級経営の提案～体験学習からe-learningまで
辻 陽一（帝塚山学院泉ヶ丘中・高等学校）
- 15:45 オンラインデータベースを利用した学校ホームページ群の客観的評価その2
～客観指標による全国小学校ホームページ悉皆調査～
豊福晋平（国際大学グローバル・コミュニケーション・センター）

一般研究3 教材開発

8月10日(日) 午後の部 第2会場
座長 林 徳治, 塩見知利

- 13:00 幼児のイメージ支援学習システムとそれに伴う教材開発
塩見知利（平安女学院大学短期大学部）、松尾光洋（平安女学院大学）、丁子かおる（大阪国際大学短期大学部）
- 13:15 社会システム分析教育用ソフトウェア Collge Analysis
福井正康（福山平成大学）、細川光浩（福山平成大学）
- 13:30 技能情報を加えた習字教材とその効果
岡村吉永（山口大学）、長崎伸仁（山口大学）、中村正則（山口大学教育学部附属光小学校）
- 13:45 分散処理モデルを利用したシミュレーション教材の開発
本郷 健（川村学園女子大学）、近藤邦雄（埼玉大学）
- 14:00 パキスタンにおける遠隔学習用マルチメディアCD教材の開発・評価
林 徳治（山口大学）
- 14:15 SOHOネットワーク教育支援コンテンツの開発
矢野口聡（文教学院大学情報教育センター）
- 14:30 新教科「情報」における問題解決の力量を問う問題の作成と検証
松本宗久（大阪学院大学高等学校）

- 14:45 ハワイ州の中高等学校における情報教育の現状
松本宗久（大阪学院大学高等学校）
- 15:00 遠隔学習環境における教授者の役割 - 学習者の気づきの引き出し -
黒川マキ（大阪学院大学）, 林 徳治（山口大学）
- 15:15 身近な地域の川についてのデータベースの開発
三島寿美子（岐阜県美濃市立下牧小学校）, 加藤直樹・村瀬康一郎（岐阜大学）
- 15:30 情報活用の実践力の育成をめざした技能認定の開発について
浅野哲男（岐阜大学大学院, 岐阜県安八郡輪之内町立仁木小学校）, 加藤直樹（岐阜大学）
- 15:45 コンピュータを活用した図画工作科における鑑賞教材の開発
槇山美也子（高知市立横内小学校）, 加藤直樹（岐阜大学）

一般研究4 授業実践(1)

8月10日(日) 午前の部 第1会場
座長 大西慶一, 渡辺寛二

- 10:00 学生の健康状態及び学習意欲と達成感に関する実証分析 - 自己評価を活用したパネル分析 -
大西慶一（大阪女子短期大学）, 谷岡弘二（大阪女子短期大学）
- 10:15 コンテストの導入による日本語表現力の育成を目指した授業実践
- デジタル表現部門の学生を中心に -
橋本恵子（筑紫女学園大学）, 林 徳治（山口大学）
- 10:30 問題解決能力育成を目指した演習における学生のセンスに関する評価
渡辺寛二（大阪電気通信大学短期大学部）, 佐藤妙子（大阪電気通信大学大学院）, 稲浦綾・石
桁正士（大阪電気通信大学）
- 10:45 学内LAN環境を活用した情報教育の実践報告
森屋裕治（名古屋女子大学短期大学部）
- 11:00 教育用切削システムの開発
堀内和寛（明星大学）, 光成豊明（明星大学）
- 11:15 マルチメディア作品製作過程の分析
坂本徳弥（横浜市立南山田小学校）
- 11:30 教育用CGソフトウェアにおける教育効果
光成豊明（明星大学）
- 11:45 学習者情報を系に含めるe-learning学習支援システムの基礎研究
安達一寿（十文字学園女子大学）, 北原俊一・中尾茂子・井口磯夫（十文字学園女子大学）

- 13:00 習熟度別クラス編成による効果的な情報教育カリキュラム構築の実践について
川田博美(名古屋女子大学短期大学部), 武岡さおり・森屋裕治・田口継治(名古屋女子大学短期大学部), 尾崎正弘(中部大学)
- 13:15 メディアを活用した児童・生徒の主体的学習態度の変容をめざした授業の実証研究
井上史子(山口大学大学院), 林 徳治(山口大学)
- 13:30 参加実習レポート内容の分析と評価
林川基治(山口大学教育学部附属教育実践総合センター)
- 13:45 音響再生の比較視聴と昔の音の感覚表現に関する一考察
林川基治(山口大学教育学部附属教育実践総合センター)
- 14:00 P I D制御理論を利用した学習支援システムにおける各パラメタ特性
村瀬孝宏(中京短期大学), 磯本征雄(岐阜聖徳学園大学)
- 14:15 「楽しく学ぶ算数・数学」プロジェクト - 小中高の関連を図った学習支援 -
横山隆光(岐阜県総合教育センター), 中馬悟朗(福井大学), 服部 晃(岐阜県総合教育センター)
- 14:30 理科学習における事例外挿法によるストリーミング学習コンテンツの開発
益子典文(岐阜大学), 川上綾子(鳴門教育大学), 牛山幸彦(新潟大学), 水野敏孝(玉藻中学校)
- 14:45 多様な通信メディアを統合利用した授業システムの検討(2)
村瀬康一郎(岐阜大学), 加藤直樹(岐阜大学), 久世均(岐阜県総合教育センター), 興戸律子(岐阜大学), 中馬悟朗(福井大学)
- 15:00 中学生を対象とする情報モラル育成のための指導内容の検討
野原 健(岐阜県揖斐郡揖斐川町立揖斐川中学校), 加藤直樹(岐阜大学)
- 15:15 R u b y の教科「情報」への利用について
森田圭輔(大阪教育大学大学院)

- 14:00 中国・日本間の遠隔共同授業における生徒の国際理解意識の形成
佐々木真理・熊 安娜(京都教育大学)
- 14:15 個人学習法を活用した教科「情報」の実践と評価(2)
久世 均(岐阜県総合教育センター), 佐藤正明(岐阜イベント・スポーツ振興事業団)
- 14:30 教育情報化と心の動きについて
増澤文徳(東京成徳大学高校), 塚田慶一(東京盛徳短期大学)

- 14:45 ネットワークによる「校務の情報化」と「学習の情報化」
安藤忠展（岐阜大学教育学部附属中学校）
- 15:00 学校組織における情報技術の影響に関する調査研究
福本昌之（松山東雲女子大学）
- 15:15 「楽しく学ぶ算数・数学」プロジェクト Webページを活用した川島小学校における実践
埴岡靖司（岐阜県羽島郡川島町立川島小学校）
- 15:30 テレビ番組の教育利用と著作権問題 - テレビ局・教育センター等の調査から -
有園 格（静岡文化芸術大学）
- 15:45 情報手段を用いた指導力向上のための教員研修の開発
若尾佳弘（岐阜大学大学院），加藤直樹（岐阜大学）
- 16:00 教育用画像素材を用いた教員研修の実践と展望
藤本光司（兵庫県宝塚市立安倉中学校），林 徳治（山口大学）
- 16:15 強制連結法によるスキーマの活性化をめざした授業設計・評価
林 徳治（山口大学），橋本恵子（筑紫女学園大学）
- 16:30 「強制連結法」の授業設計への応用
沖 裕貴（山口大学）
- 16:45 強制連結法を利用した知識の定量化に関する研究（1）
赤松辰彦（平安女学院大学），井上史子（山口大学大学院），林 徳治（山口大学）

申込先・問合せ先

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番

大阪学院大学経済学部 白川研究室内

日本教育情報学会第19回年会実行委員会

Tel (06)6381-8434 (代表)

URL : <http://www.osaka-gu.ac.jp/society/kyouiku/index.html>

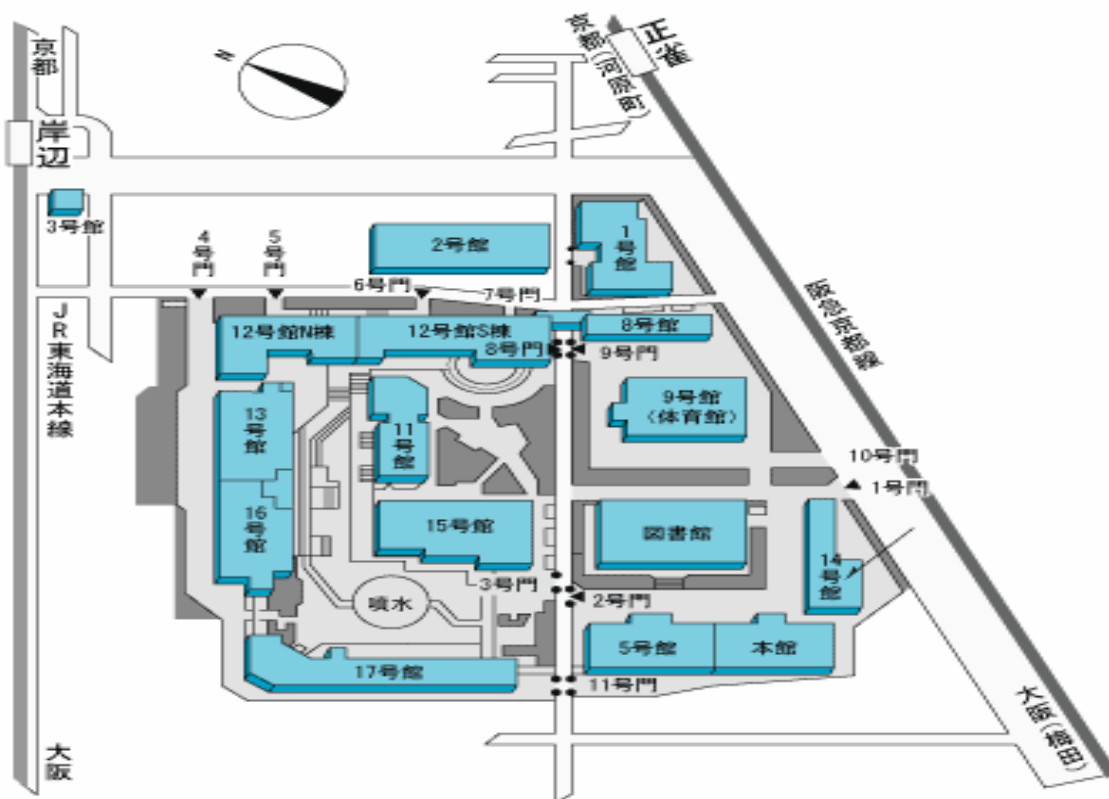
メールによる問合せ：白川雄三 (nenkai19@utc.osaka-gu.ac.jp)

*****大阪学院大学案内図*****

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目3番6号
Tel (06)6381-8434 (代表) URL www.osaka-gu.ac.jp

年会会場：2号館 地下1階 受付：2号館1階

懇親会会場 17号館1階 職員食堂



交通案内

- 航空機 関西国際空港(JR 特急はるか) - 新大阪(JR 普通) - 岸辺駅 60分
大阪空港 [伊丹空港] (大阪モノレール) - 南茨木駅(阪急普通) - 正雀駅 28分
- 新幹線 新大阪駅 (JR 普通) - 岸辺駅 8分
- 大阪から JR 東海道本線...大阪駅(普通) - 岸辺駅 12分
阪急京都線...梅田駅 (普通) - 正雀駅 22分
- 京都から JR 東海道本線...京都駅(快速) - 茨木駅 (普通) - 岸辺駅 32分
阪急京都線...河原町駅(特急) - 茨木市駅(普通) - 正雀駅 40分
- 神戸から JR 東海道本線...三ノ宮駅(新快速) - 新大阪駅 (普通) - 岸辺駅 33分
阪急神戸線...三宮駅(特急) - 十三駅(普通) - 正雀駅 46分
- 上記表示時間には乗り換え時間等は含まれていません